

令和元年9月27日

三次市長 福岡 誠志 様

三次市行政チェック市民会議

会長 森 邊 成 一



地方創生交付金事業の効果検証について

当市民会議は、令和元年9月27日に会議を開き、三次市が実施した地方創生交付金事業（平成30年度実施分ほか）の効果検証に係る外部評価を行いました。

評価結果については添付のとおりです。

〈三次市行政チェック市民会議〉

会長 森 邊 成 一

副会長 佐 藤 明 寛

委員 山 田 知 子

委員 渡 邊 なおみ

委員 有 田 雅 俊

委員 丸 山 英 彰

委員 細 美 昌 信

委員 詰 丸 真由美

委員 太 田 寿 子

(順不同)

行政チェック市民会議の評価結果

	事業名	事業の評価	評価理由
1	「新三次“藩”物語」プロジェクトによるにぎわい再生事業	有効でなかった	<p>重要業績評価指標（KPI）については、2項目とも目標値を未達成であり、この事実のみから事業の「有効であった」「有効でなかった」を評価すると、「有効でなかった」となる。</p> <p>《附帯意見》</p> <p>重要業績評価指標（KPI）は未達成であるものの、事業を実施することで効果は出ており、強化して事業を継続実施してもらいたい。</p> <p>また、地域の皆さんに、具体的に何をすればどのようなにいいのかを伝えること、まちの賑わい創出に積極的に参加する人材を生み出すことができたかどうかの検証・調査することに取り組まれない。</p>
2	オール三次観光まちづくり推進事業	有効であった	<p>重要業績評価指標（KPI）については、災害というマイナス要因がありながらも1項目（観光消費額）が目標値を達成しており、事業としては有効であると認められる。</p>

			<p>《附帯意見》</p> <p>三次版DMOについては、DMOとは何をする組織なのか市民や関係団体等への発信に取り組む必要がある。また、市、DMO、市民や関係団体が連携・協力して、三次市への県内・県外からの観光客を増加させる仕組み、三次もののけミュージアムに訪れた観光客を三次本通商店街に誘導する仕組みなど、市内の観光地をつなぐ仕組みづくりに取り組んでもらいたい。</p>
3	<p>江の川カヌー公園さくぎ入浴施設整備計画（川とのふれあい事業）</p>	<p>有効であった</p>	<p>重要業績評価指標（KPI）については、3項目全てが目標値を達成しており、事業としては有効であると認められる。</p> <p>《附帯意見》</p> <p>入浴施設を整備する目的の一つとして、冬季の利用者を増やすことがあるため、体験プログラムについては、冬季も切れ目なく実施されたい。</p>